



美工こどもアートスクール開催

実施日：8月20日（水） 開催場所：本校工芸教室

日 程：午前の部（9：30～12：00）午後の部（13：30～16：00）

参加者：総社市内小学校の児童生徒と保護者引率40名

今年も「こどもアートスクール」を開催しました。今年で2回目です。この催しは小学生に、造形体験を通してものづくりへの興味を深め、感性や知識を伸ばしてもらうことを目的に企画しています。さらに小学生と高校生がともにふれあって、日頃とは違う交流体験をしてもらうこともねらいです。今回は「マーブリング」「デカルコマニ」「スクラッチ」「切り絵」の4つを体験してもらいました。美術工芸系の1年生20人が3日間、小学生を迎える準備を行い、当日は全員が一丸となって小学生をサポートしました。楽しんでもらえたでしょうか。参加した皆さんの、夏休みの思い出の一つとなればと思います。今回は参加者が倍増し、我々にとってもたいへん励みになりました。小学校の先生方の御協力に感謝いたします。



～お知らせ～

保護者対象の学校説明会を開催します。

日時は **10月24日(金)19時** から

1時間程度を予定しております。

参加申し込みの必要はありませんので是非ふるって御参加ください。

会場は、大会議室です。

お問い合わせ・御相談は・・・ 岡山県立総社南高等学校までお気軽にどうぞ

〒719-1132 総社市三輪626-1 TEL (0866) 93-6811 FAX (0866) 93-6855

ホームページ <http://www.sojam.okayama-o.ed.jp/>



みなみニュース

第3号(平成26年 8-9月)

岡山県総社南高等学校

オープンスクールは大盛況でした!!

7月30日(水)、岡山県内外から76校847名の中学生に御参加いただき、オープンスクールを開催しました。

全体会では、午前は吹奏楽部の演奏、午後はダンス部の演技により幕を開け、生徒会による学校紹介&制服紹介、生徒による各類型説明を行い、その後、類型別に分かれて各教科の体験学習を行いました。各類型とも熱心に体験学習や施設見学をする中学生の姿が多く見られ、今年度のオープンスクール也大盛況のうちに終えることができましたことを感謝申し上げます。



↑全体会(ダンス部の演技)

↑体験学習(国際系)

↑体験学習(美術工芸系)

「南翔祭」は時を忘れて騒ぎました!!!

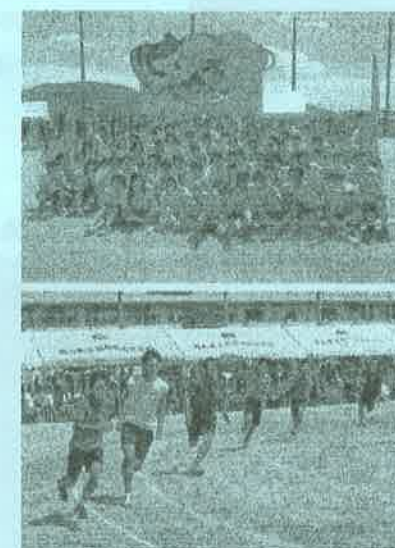
第29回「南翔祭」はメインテーマ【爆翔～時を忘れて騒ぎな祭～】の名の下、9月5日(金) [文化の部]、6日(土) [文化の部]、7日(日) [体育の部] の3日間盛大に開催され、多数の参観をいただきました。文化祭ではクラスや文化部のステージ・展示を中心に行われました。また、体育の部では全校を縦割りにした7チームに分かれて競技を行い、最後には校歌の大合唱となり、感動的な南翔祭となりました。

↓中庭ステージ

↓チームで集合



↑グランドパフォーマンス



↑競技

～類型別の活動～

総社南高校には、人文系、理数系、国際系、美術工芸系の4つの類型があり、それぞれの類型独自の講演会や、体験活動があります。次に各類型での活動を紹介します。

人文系

◎人文系講演会

7月16日(水)6,7限に2年生人文系対象の講演会がありました。今回は古代吉備文化財センターより尾上元規先生をお招きして『原始古代の吉備～最近の調査研究から』というタイトルでお話をいただきました。

古代吉備の歴史をわかりやすく説明していただき、地元総社についても理解を深めるきっかけとなりました。



《生徒の感想》総社南高校の校舎の下には遺跡があったことがわかりました。日本史で習ったような話の内容でしたが、弥生時代の建築を授業より深く知る事ができました。よく考えてみると、私の地元は高松城跡や造山古墳群、学校に来ると、鬼ノ城跡や国分寺など、様々な歴史的な遺跡に囲まれて生活しているんだなとあらためて気づくことができました。

(小林加歩 2年・高松中出身)

理数系

◎理数系講演会

7月16日(水)6,7限に2年生対象の講演『もてる男の顔認証』がありました。講師の近藤浩先生(九州工業大学名誉教授シニアアカデミー会員)はとても気さくで、お話も楽しくわかり易い内容でした。



《生徒の感想》もてる顔の秘密は顔対称度の高さであることがわかりました。また、①笑うこと。②眉間に縦皺をつくらない。③いつもさわやかな心をもつこと。④悩みにくよくよしないこと。の4点のアドバイスをいただいたので私も気をつけたいと思います。講演の最後に言われた「人間は白紙で生まれてくる」という言葉がとても印象に残りました。この講演で今まで知らなかったことを知り、以前より理科への関心が高まりました。大学に進学したら、今よりももっと一生懸命勉強しようと思います。(岩本佳奈 2年・真備東中出身)

国際系

◎国際理解講座(1年国際系)

6月20日(金)5限の1年国際系の授業時間に、岡山県国際交流員のKayne Brookes(ケイン・ブルックス)先生を講師に招いての国際理解講座を開講しました。

多数の写真を示しながら、ユーモアあふれる語り口で、オーストラリアと日本の文化的な違いを英語で話していただきました。



◎国際理解講演会(2年国際系)

7月16日(水)7限に、2年生国際系の生徒を対象に国際理解講演会が行われました。

講師としてお招きしたのは、JICA 青年海外協力隊員の武田裕美先生でした。「～'グローバル人材'を目指す高校生のみなさんへ～日本語教師隊員としての2年間の活動とわたしが見て、感じた中国」と題し、先生が中国の河南省信陽師範学院で日本語教師として勤務されていたときに経験されたことを話してくださいました。



講演の感想として「自分と異なる視点、価値観を理解し受け入れることが大切であり、もっといろいろな国の人や文化にふれ、自分たちの文化との違いを考えてみたいと思いました」と、述べる生徒がいました。

◎オーストラリア姉妹校への短期留学(ホームステイ研修)

7月24日(木)、1年生18名がオーストラリア、アデレード市の姉妹校へホームステイ研修に出発しました。

今回お世話になったのはマリヤッタビル高校です。

参加生徒たちは、最初遠慮がちでしたが、日ごとに積極性が増し、マリヤッタビル高校の生徒たちとともに生き活きと授業を受けるようになりました。カンガルー・アイランドでの宿泊キャンプではオーストラリアの自然を満喫しました。またマリヤッタビル高校で世話をしてくれている生徒たち(パディ)と一緒に、アデレード市中心部へエクスカーション(遠足)に行ったりしました。参加者全員にとって、将来にも生きるかけがえのない3週間となりました。



美術工芸系

美術工芸系 大山で絵画合宿

実施日: 8月5日(火)～7日(木) 場所: 鳥取県大山中ノ原・豪円山一帯

参加者: 美術工芸系、美術部生徒51名(2年25名 1年26名)

今年の絵画合宿は、台風と台風の狭間の日程となりました。良いコンディションでの制作は期待できないという覚悟はありましたが、初日到着後から強雨と強風に見舞われ、予想通りの過酷なスタートとなりました。さらに2日目は早朝から豪雨となり、急遽、隣接するスキーセンターを借り、室内で制作を続けることになりました。しかし、狭い室内で不安を克服し黙々と描画する生徒の姿には、自覚と成長が感じられ、合宿の歴史に新たな形を刻んだ一日になりました。最終日は漸く夏晴れとなり、荒々しい北壁や眼下の弓ヶ浜など、大山らしい風景の中で最後の制作に打ち込むことができました。悪条件下での互いの健闘を認め合い、力を出し切って晴れやかな心持ちで帰路に就くことができました。しっかりと絵の具が載った充実した画面の作品が多く、室内制作を1日挟んだことがかえって良い効果を生んだと考えられます。生徒の労作を12月の美術工芸系作品展でぜひご覧ください。